

2026（令和8）年度

2日〔**〕

地理歴史（世界史）

注 意

1. 監督者の指示があるまでは、問題を見ないこと。
2. 問題は声を出して読まないこと。
3. 問題は21ページ、**①**、**②**、**③**、**④**の4問から成っている。
4. 問題や解答用紙に落丁、乱丁、汚損あるいは印刷不鮮明の箇所などがあれば、手をあげて監督者に申し出ること。ただし内容に関する質問は受けつけない。
5. 解答は**マーク式**と**記述式**がある。解答は必ず**黒色鉛筆**を使用し、マーク式の場合は解答用紙の所定解答欄の記号に**マーク**すること。
6. 訂正箇所は、消しゴムで**完全に消す**こと。
7. 解答に関係のない符号（?レなど）は記入しないこと。
8. 解答用紙を**折ったり汚したり**しないこと。

1 歴史上、人の移動はしばしば止められたり、加速することがあった。歴史総合の授業で、生徒たちが二つのグループに分かれ、このテーマについての資料を読んで発表の準備をしている。第一グループに資料AとBが、第二グループに資料AとCが渡された。

資料A：20世紀における人の移動

20世紀に起きた大規模な人の移動は、しばしば ① の形成と密接にむすびついていた。たとえば第一次世界大戦後には、新たに成立したトルコ共和国と、1830年に独立が国際的に承認されていた ② が、それぞれの領土に暮らす民族的な少数派を交換した。これと似たような事例は、第二次世界大戦後により大規模な形で起きた。1947年に独立を果たした ③ と ④ でも宗教的な少数派が移住を強制された。すなわち、 ③ からはムスリムが ④ 領に、 ④ からはヒンドゥー教徒が ③ 領に送り出されたのである。

また、第二次世界大戦後のヨーロッパでは、ドイツ人の移動が見られた。戦争に負けたドイツは東部の領土を失った。そしてその土地の新しい支配者になった ⑤ やチェコスロヴァキアの政府は、残留していたドイツ系の住民を強制的に移住させた。中央ヨーロッパにおけるドイツ人の移動はおおよそ1961年まで続いた。その後ヨーロッパでは人の大規模な移動が一時的に落ち着くが、1989年になると再び多くの人が国境を越えるようになる。

設問1 文中の空欄 ① ～ ⑤ にあてはまる語句を以下の語群から
選びなさい。

〔語群〕

- | | |
|-------------|-----------|
| ① (ア) 連邦国家 | (イ) 国民国家 |
| (ウ) 共和国 | (エ) 帝国 |
| ② (ア) セルビア | (イ) エジプト |
| (ウ) ブルガリア | (エ) ギリシア |
| ③ (ア) インド | (イ) スリランカ |
| (ウ) パキスタン | (エ) マレーシア |
| ④ (ア) インド | (イ) スリランカ |
| (ウ) パキスタン | (エ) マレーシア |
| ⑤ (ア) ポーランド | (イ) フランス |
| (ウ) オーストリア | (エ) デンマーク |

第一グループは、資料Aの波線部(i)に着目するように指示された。これに関係する資料Bは、1961年8月に撮影された二つの写真である。資料を見ながら、先生と生徒の西さんと周さんが会話をしている。



(右側 : Bundesarchiv, Bild 173-1321, Helmut J. Wolf, CC-BY-SA 3.0

左側 : Bundesarchiv, B 145 Bild-P060484, CC-BY-SA 3.0)

先生：この2枚の写真は、どちらも1961年の8月にドイツのベルリン市で撮影されたものです。まずは何が起きている場面か、観察してみてください。

西：左の写真では、コンクリート・ブロック越しに2人の女性が会話しています。ブロックは低くて、簡易的なものに見えます。

周：右の写真は、コンクリート・ブロックをクレーンで積んでいて、鉄条網も張られています。軍人も立っていて、緊張感があります。

先生：これらは の始まりを捉えた写真です。これによってベルリン市は東西に分断されました。当時の背景にあった国際情勢を知っていますか。

西：たしか、これは冷戦の時代の出来事ですね。この少し後の時期には、米ソが核戦争寸前までいったことを習いました。⁽¹⁾

周：ベルリンは戦後、西側が に、東側が に占領されていたはずですが。国際情勢を踏まえると、2枚の写真は、東ドイツ政府が ために、東西の境界を遮断した瞬間を写したものでないでしょうか。

先生：そうです。それが の最大の目的でした。ベルリンという都市が、資本主義の西側と社会主義の東側を直接つなぐ場所にあったからですね。

西：でも「人を閉じ込める」というのは、やっぱり強烈な印象があります。

先生：それだけ東西の対立、つまり冷戦の緊張が強かったということです。ベルリンは冷戦の「最前線」だったともいえます。

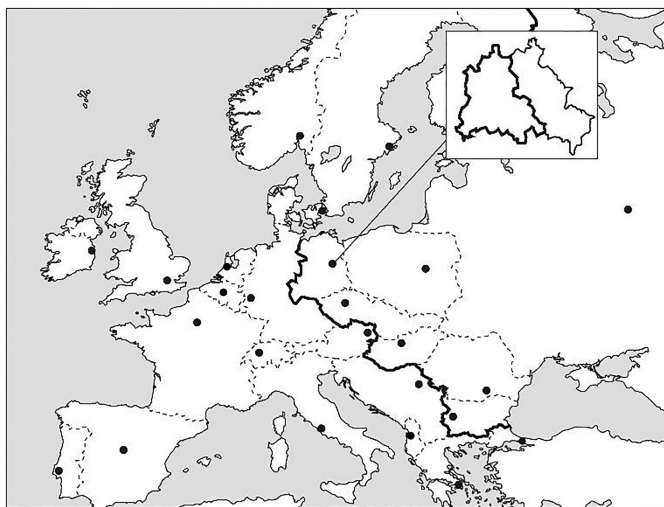
周：他にも冷戦で国が分断された例ってあるんですか。

先生：もちろんです。たとえば中国や朝鮮半島があてはまります。それから、ベトナムも冷戦によって南北に分断されていました。⁽²⁾

設問5 下線部(2)に関する記述として、誤っているものを以下の中から選びなさい。

- (ア) ジュネーヴ協定で南北ベトナムは北緯17度線で分断されることになった。
- (イ) アメリカ合衆国はトンキン湾事件を口実にベトナム戦争に介入した。
- (ウ) ベトナム戦争は北ベトナムの勝利で終わり、その後、ベトナム社会主義共和国が成立した。
- (エ) 統一後のベトナムは、かつて支援を受けていたソ連とは対立を深め、そのかわりに隣国中国との同盟を強化した。

第二グループは、資料Aの波線部(ii)に着目するように指示された。これに関係する資料Cは、1989年のヨーロッパの地図である。これに関して生徒たちがメモを作成した。



黒点は各国の首都を示す

メモ

- ・地図中の太い線は、1989年当時の東西陣営の境界線である。この線は時期によって変化はあるものの、人々がこの線をこえて東側から西側へと移動することは、冷戦期を通じて難しいままであった。こうした境界線は比喩的に、しばしば と呼ばれた。
- ・ソ連でゴルバチョフが改革を始めてから、次第にソ連は東欧への干渉⁽³⁾を減らしていった。
- ・東ドイツの人々は、同じソ連の勢力圏の社会主義国であれば、比較的自由に旅行できた。
- ・ハンガリーは社会主義国であったが、1989年の5月に、ハンガリー＝オーストリア国境の鉄条網を撤去した。
- ・オーストリアは中立国であるが、西側と自由に行き来できた。
- ・1989年の夏以降、東ドイツの市民たちが、大量に西ドイツに亡命⁽⁴⁾を始めた。

設問6 文中の空欄 にあてはまる語句を書きなさい。

設問7 下線部(3)に関連して、ゴルバチョフが国内外で急進的な改革を始めた理由として、誤っているものを以下の中から選びなさい。

- (ア) チョルノービリ（チェルノブイリ）原子力発電所で事故が起きたこと。
- (イ) アメリカ合衆国との中距離核戦力（INF）全廃に合意したこと。
- (ウ) 1970年代後半から経済成長が鈍化したこと。
- (エ) アフガニスタン侵攻で軍事費が増加したこと。

設問 8 下線部(4)に関連して、東ドイツの市民が1989年の夏に西ドイツまで移動できた経路は複数あるが、資料から推測できる経路を以下の中から選びなさい。

(ア) 東ドイツ→西ベルリン→西ドイツ

(イ) 東ドイツ→ポーランド→ソ連→西ドイツ

(ウ) 東ドイツ→チェコスロヴァキア→ハンガリー→オーストリア→西ドイツ

(エ) 東ドイツ→オーストリア→チェコスロヴァキア→ハンガリー→西ドイツ

(オ) 東ドイツ→ハンガリー→チェコスロヴァキア→オーストリア→西ドイツ

2 次の文を読んで以下の設問に答えなさい。

前221年、秦が初めて中国を統一し、法家の法治主義にもとづいた全国統治を進めて中央集権体制を築こうとした。⁽¹⁾しかし、その急激な統一政策や過酷な労役・重税によって民衆の反発を招き、始皇帝の死後間もなく が起き、秦は滅亡した。

秦の滅亡後、項羽と劉邦が争い、劉邦が勝利して漢王朝を樹立した。その後、朝廷が諸侯王の力の削減をはかると、前154年に が起こった。この反乱は平定され、武帝の時代には中央集権体制が確立した。やがて朝廷では外戚や宦官の影響力が強まり、中央政府は混乱を極めた。⁽²⁾こうしたなか、国内では災害や飢饉が相次ぎ、多くの農民たちが困窮した。張角はそうした農民らを組織して184年に を起こした。これをきっかけに中国は各地で軍事政権が割拠する状態となり、そのなかで力をつけた曹操、孫権、劉備の三者が台頭した。

220年、曹操の子・曹丕が後漢の皇帝から を受けて即位し、魏を建国した。しかし、265年には が帝位を奪って晋（西晋）を建国した。西晋もやがて司馬氏一族の権力争いから始まった によって混乱に陥り、この権力争いに傭兵として参加していた南匈奴が華北で独立し、ついに洛陽・長安を攻略して西晋を滅ぼした。これ以降、華北一帯は遊牧諸民族が建てた王朝が次々と興亡をくりかえす、五胡十六国時代に突入した。

華北の混乱のなか、江南に逃れた晋の皇族の は、建康で即位し、晋を再興した（東晋）。江南には華北の戦禍から逃れてきた多くの漢人貴族や農民らが移住し、これにより江南地域では農地の開拓が進んだ。東晋は100年ほど続いたが、その間、皇帝の権力は北方との軍事的緊張や門閥貴族の台頭などに揺り動かされ、常に不安定であった。⁽⁴⁾

一方、華北では五胡十六国の興亡を経て、 の拓跋氏が建てた北魏が439年に華北を統一した。北魏は都を平城から洛陽に移し、制度や習俗を漢人風に改める漢化政策を実施して漢民族支配を進めたが、これが北方に残った同族の反発を買って六鎮の乱が起こり、北魏は東西に分裂して滅亡した。

戦乱と分裂の続いたこの時代には、宗教や芸術など文化の面でも新しい風が吹

いた。特に風光明媚な江南では、優雅な貴族文化が開いた（六朝文化）。東晋時代には、『桃花源記』を著した詩人の陶潜（陶淵明）や後世「書聖」と仰がれる書家の [④]、「女史箴図」の作者とされる顧愷之らが活躍し、四六駢儷体と呼ばれる対句を多用した美しい文体も流行した。南朝梁の昭明太子によって編纂された『文選』には周代以来の名詩・名文が収録され、日本の平安文学にも大きな影響を与えた。

設問1 文中の空欄 [㉠] は、中国古代において理想とされていた平和的な王朝交替形式の名称である。空欄 [㉡] にあてはまる語句を漢字2文字で書きなさい。

設問2 文中の空欄 [①] ～ [④] にあてはまる語句を以下の語群から選びなさい。

〔語群〕

- | | |
|-----------|---------|
| ① (ア) 司馬炎 | (イ) 司馬遷 |
| (ウ) 司馬睿 | (エ) 司馬光 |
| ② (ア) 司馬炎 | (イ) 司馬遷 |
| (ウ) 司馬睿 | (エ) 司馬光 |
| ③ (ア) 契丹 | (イ) 氏 |
| (ウ) 鮮卑 | (エ) 羯 |
| ④ (ア) 王羲之 | (イ) 顔真卿 |
| (ウ) 白居易 | (エ) 柳宗元 |

設問3 文中の空欄 a ～ d にあてはまる語句の組み合わせとして、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) a — 陳勝・呉広の乱 b — 呉楚七国の乱 c — 八王の乱
d — 黄巾の乱
- (イ) a — 陳勝・呉広の乱 b — 呉楚七国の乱 c — 黄巾の乱
d — 八王の乱
- (ウ) a — 呉楚七国の乱 b — 陳勝・呉広の乱 c — 黄巾の乱
d — 八王の乱
- (エ) a — 呉楚七国の乱 b — 陳勝・呉広の乱 c — 八王の乱
d — 黄巾の乱

設問4 下線部(1)に関連して、春秋・戦国時代に活躍した諸子百家の各思想家・学派とその中心となる主張の組み合わせとして、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 孟子 — 性善説 荀子 — 性悪説 墨家 — 兼愛・非攻
- (イ) 孟子 — 兼愛・非攻 荀子 — 性善説 道家 — 無為自然
- (ウ) 孟子 — 性善説 墨家 — 性悪説 道家 — 無為自然
- (エ) 荀子 — 性悪説 墨家 — 兼愛・非攻 道家 — 性善説

設問5 下線部(2)に関する記述として、誤っているものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 衛氏朝鮮を滅ぼして楽浪郡を置き、また南越を滅ぼして日南郡を置くなど、対外戦争を積極的に展開した。
- (イ) 班超を匈奴に派遣し、西域都護府を設けて西域支配を強化した。また、甘英を大秦国に派遣するなど、積極的な外交政策を行った。
- (ウ) 対外戦争によって窮乏した国家財政を再建するため、塩・鉄・酒の専売や均輸法・平準法など、一連の改革を行った。
- (エ) 董仲舒を重用して儒学を国家統治の基本理念とし、五経博士を設置した。

設問6 下線部(3)に関連して、この時代に起こった出来事として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 突厥が柔然を滅ぼした。
- (イ) 広開土王碑が建てられた。
- (ウ) 新羅が朝鮮半島を統一した。
- (エ) 日南郡が独立して林邑（チャンパー）となった。

設問7 下線部(4)に関連して、門閥貴族形成の原因に関する記述として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 学科試験によって官吏を選抜する人材登用制度が実施された。
- (イ) 皇帝の一族や功臣が世襲の諸侯とされ、領地や人民を与えられてその統治を一任された。
- (ウ) 地方長官に官吏候補者を推薦させる人材登用制度が実施された。
- (エ) 中央が任命した中正官に地方の人材を推薦させる人材登用制度が実施された。

設問8 下線部(5)に関連して、魏晋南北朝時代の出来事に関する記述として、誤っているものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 老荘思想にもとづいて世俗を超越した哲学的談義を行う清談が流行した。
- (イ) 祇教・回教・景教・マニ教などの宗教が伝来し、それらの寺院も建てられた。
- (ウ) 道教が寇謙之によって大成され、全国に広まった。
- (エ) 仏図澄や鳩摩羅什らが仏教を布教し、各地に巨大な石窟寺院が造営された。

3 次の文を読んで以下の設問に答えなさい。

7世紀に成立したイスラーム教は各地へ伝播し、やがてアフリカや東南アジアにも影響を及ぼしていくこととなった。

アッバース朝の時代には地方政権の自立化が進み、チュニジアに成立したファ⁽¹⁾ーティマ朝は、10世紀後半にエジプトを征服した。また、マグリブ地方では、11世紀に先住民の ① の間で宗教運動が起こってイスラーム化が進展し、ムラービト朝が成立した。一方、西アフリカでは、7世紀頃に成立した ② がサハラ産の岩塩と西アフリカ産の金を交換する交易によって栄えた。11世紀後半、ムラービト朝の攻撃を受けて ② が衰退すると、西アフリカのイスラーム化が進展し、その後成立したマリ王国やソンガイ王国⁽²⁾の支配階級もイスラーム教を受容した。東アフリカ沿岸では、古くからアラビア半島やイラン方面との交易が行われており、8世紀頃からムスリム商人が来航するようになった。東⁽³⁾アフリカ沿岸の港市では、現地の言語とアラビア語が混交したスワヒリ語が形成された。

東南アジアや中国沿岸でも、8世紀頃からムスリム商人が活動するようになった。ムスリム商人は広州を拠点としたが、9世紀後半に起こった ③ で広州が攻撃されたため、マレー半島まで撤退することとなった。13世紀になると、東南アジアの諸島部を中心としてムスリム商人や ④ の活動が活発化し、同世紀末にはスマトラ島に東南アジア初となるイスラーム王朝が誕生した。14世紀末に成立したマラッカ王国は、当初はタイの ④ に従属していたが、鄭和艦隊の補給基地となったことを機に発展していった。鄭和艦隊の来航⁽⁴⁾がなくなると、マラッカ王国はイスラーム化してムスリム商人との関係を強化していき、マラッカ王国を拠点として東南アジア各地へイスラーム教は広がっていった。スマトラ島では15世紀末にイスラーム王国のアチェ王国が成立し、ジャワ⁽⁵⁾島ではヒンドゥー王国の ⑤ 滅亡後にイスラーム王国のマタラム王国が成立した。

設問1 文中の空欄 にあてはまるものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 「粗末な羊毛をまとったもの」を語源とする神秘主義者のスーフィー
- (イ) 「粗末な羊毛をまとったもの」を語源とする神秘主義者のマワーリー
- (ウ) イスラーム教を受け入れた非アラブ人の新改宗者であるスーフィー
- (エ) イスラーム教を受け入れた非アラブ人の新改宗者であるマワーリー

設問2 文中の空欄 ～ にあてはまる語句を以下の語群から選びなさい。

[語群]

- ① (ア) マオリ人 (イ) ケルト人
- (ウ) ベルベル人 (エ) アボリジニー
- ② (ア) アクスム王国 (イ) ガーナ王国
- (ウ) ダホメ王国 (エ) クシュ王国
- ③ (ア) 西山 (タイソン) の乱 (イ) 安史の乱
- (ウ) 黄巢の乱 (エ) 三藩の乱
- ④ (ア) アユタヤ朝
- (イ) タウンゲー (トゥンゲー) 朝
- (ウ) ラタナコーシン (チャクリ) 朝
- (エ) スコータイ朝
- ⑤ (ア) ドヴァーラヴァティー (イ) 奴隸王朝
- (ウ) 阮朝 (エ) マジャパヒト王国

設問3 下線部(1)に関する記述として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) ワッハーブ派を信仰した。
- (イ) アッバース朝のカリフから大アミールの称号を得た。
- (ウ) 都にイマームのモスクを建てた。
- (エ) サラーフ=アッディーン (サラディン) によって滅ぼされた。

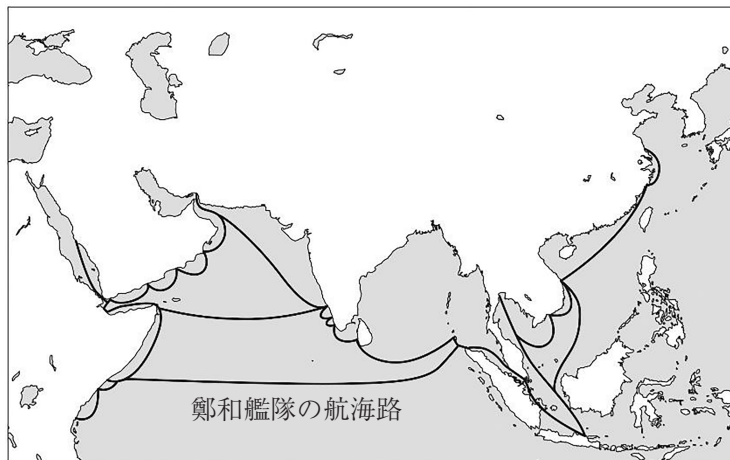
設問4 下線部(2)に関する記述として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) ブール人（アフリカーナー）によって建てられた。
- (イ) マンサ＝ムーサの時代に最盛期をむかえた。
- (ウ) トンブクトゥなどの都市でイスラーム文化が栄えた。
- (エ) イベリア半島に進出した。

設問5 下線部(3)に関連して、東アフリカ沿岸の港市として正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) マリンディ
- (イ) マラケシュ
- (ウ) ケープタウン
- (エ) メロエ

設問6 下線部(4)に関連して、下の地図を参考に、鄭和艦隊が寄港した都市として誤っているものを以下の中から選びなさい。



- (ア) モガデシュ
- (イ) バグダード
- (ウ) カリカット
- (エ) ホルムズ

設問7 下線部(5)に関連して、ジャワ島の歴史に関する記述として、誤っているものを以下の中から選びなさい。

- (ア) シャイレンドラ朝の時代にボロブドゥールが建てられた。
- (イ) パレンバンを中心にシュリーヴィジャヤが海上交易によって栄えた。
- (ウ) オランダがバタヴィアを建設し、アジア進出の拠点とした。
- (エ) バンドンで第1回アジア＝アフリカ会議が開催され、平和十原則が採択された。

4 次の文を読んで以下の設問に答えなさい。

東フランク（ドイツ）では、911年に ① が断絶すると、諸侯の選挙によって王が選ばれるようになった。ザクセン家のオットー1世は、ウラル語系の ② を撃退したことやイタリア制圧などの功績によって962年に教皇からローマ皇帝の帝冠を授けられた。これが神聖ローマ帝国の起源とされる。11世紀、聖職者の叙任権をめぐって神聖ローマ皇帝は教皇と対立するようになり、ドイツ国王（のちの神聖ローマ皇帝）ハインリヒ4世はカノッサで教皇 ③ に謝罪した。同世紀末からは十字軍遠征が行われ、第2回十字軍や第3回十字軍など、神聖ローマ皇帝が参加することもあった。⁽¹⁾13世紀半ばには皇帝不在の「大空位時代」をむかえ、14世紀には金印勅書によって皇帝選出の手続きが定められた。15世紀には教会大分裂（大シスマ）の混乱を收拾するため、神聖ローマ皇帝の提唱によって⁽²⁾コンスタンツ公会議が開催された。また、同世紀前半以降は、オーストリアの名門貴族であるハプスブルク家が神聖ローマ皇帝位をほぼ世襲するようになった。

16世紀に即位したカール5世の時代には、ルターによって⁽³⁾宗教改革が行われ、また、⁽⁴⁾オスマン帝国の脅威が増した。宗教改革の結果、西ヨーロッパのキリスト教世界は分裂し、⁽⁵⁾三十年戦争など宗教戦争が起こることもあった。三十年戦争の講和条約によってドイツ諸侯の独立性は強まり、神聖ローマ帝国は国家としては有名無実化することとなった。ハプスブルク家の所領であるオーストリアは、17世紀後半の第2次ウィーン包囲でオスマン帝国を撃退し、1699年の ④ でハンガリーなどを獲得した。18世紀前半、ハプスブルク家で男子継承者が絶えてマリア＝テレジアが大公位を継承すると、プロイセンの ⑤ はこれに異議を唱え、オーストリア継承戦争が始まった。この戦争中、マリア＝テレジアの夫がフランツ1世として神聖ローマ皇帝となり、マリア＝テレジアとともに⁽⁶⁾続く七年戦争に対処した。

ナポレオン支配時代の1806年、 ⑥ により、最後の神聖ローマ皇帝フランツ2世は退位し、これによって神聖ローマ帝国は滅亡した。

設問1 文中の空欄 にあてはまるものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 35君主国と4自由市からなるドイツ連邦が成立したこと
- (イ) 35君主国と4自由市からなる北ドイツ連邦が成立したこと
- (ウ) 西南ドイツ諸邦がユトレヒト同盟を結成したこと
- (エ) 西南ドイツ諸邦がライン同盟を結成したこと

設問2 文中の空欄 ～ にあてはまる語句を以下の語群から選びなさい。

[語群]

- ① (ア) カペー朝 (イ) カロリング朝
- (ウ) シュタウフェン朝 (エ) メロヴィング朝
- ② (ア) ヴァンダル人 (イ) アヴァール人
- (ウ) チェック人 (エ) マジヤール人
- ③ (ア) グレゴリウス1世
- (イ) グレゴリウス7世
- (ウ) インノケンティウス3世
- (エ) ウルバヌス2世
- ④ (ア) カルロヴィッツ条約 (イ) ヴェルダン条約
- (ウ) トルデシリャス条約 (エ) トリアノン条約
- ⑤ (ア) ヴィルヘルム1世
- (イ) ヴィルヘルム2世
- (ウ) フリードリヒ2世
- (エ) フリードリヒ＝ヴィルヘルム1世

設問3 下線部(1)に関する記述として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) ヴェネツィア商人の主導によって行われ、コンスタンティノープルが占領された。
- (イ) イエルサレムを占領し、パレスチナにイエルサレム王国を建てた。
- (ウ) ルイ9世の指揮によってエジプトに侵攻したが、マムルーク朝に敗れた。
- (エ) このときに組織されたドイツ騎士団は、のちにエルベ川以東の東方植民で活躍した。

設問4 下線部(2)に関連して、このとき異端として火刑に処されたベーメン（ボヘミア）の神学者として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) フス
- (イ) ガリレイ（ガリレオ＝ガリレイ）
- (ウ) ウィクリフ
- (エ) コペルニクス

設問5 下線部(3)に関する記述として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) ルターは、教皇がハギア（セント）＝ソフィア聖堂の改修費にあてるために認めた贖宥状の販売を批判した。
- (イ) スイスのジュネーヴでは、ツヴィングリによって宗教改革が行われた。
- (ウ) カルヴァンは予定説をとなえ、『キリスト教綱要』を著した。
- (エ) ヴォルムス協約により、諸侯にカトリック派かルター派かを選択する権利が認められた。

設問6 下線部(4)に関する出来事の順番として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) チャルディラーンの戦い→アンカラの戦い→プレヴェザの海戦→レパントの海戦
- (イ) チャルディラーンの戦い→アンカラの戦い→レパントの海戦→プレヴェザの海戦
- (ウ) アンカラの戦い→チャルディラーンの戦い→プレヴェザの海戦→レパントの海戦
- (エ) アンカラの戦い→チャルディラーンの戦い→レパントの海戦→プレヴェザの海戦

設問7 下線部(5)に関する記述として、誤っているものを以下の中から選びなさい。

- (ア) ネーデルラントのプロテスタント貴族の反乱をきっかけとして三十年戦争が始まった。
- (イ) プロテスタント国のスウェーデンは、国王グスタフ＝アドルフのもとで三十年戦争に介入した。
- (ウ) 傭兵隊長のヴァレンシュタインは、皇帝軍を率いてプロテスタント軍と戦った。
- (エ) 講和条約のウェストファリア条約によって、フランスはアルザスなどを獲得した。

設問 8 下線部(6)に関連して、次のA～Cの文の正誤の組み合わせとして、正しいものを以下の中から選びなさい。

A 「外交革命」によってオーストリアは長年敵対していたフランスと同盟を結び、プロイセンと戦った。

B 七年戦争と並行して、北アメリカではフレンチ＝インディアン戦争が起こった。

C 戦争終結に際して結ばれたパリ条約によって、イギリスはフランスからニューファンドランドやハドソン湾地方を獲得した。

(ア) A — 正 B — 正 C — 正

(イ) A — 正 B — 正 C — 誤

(ウ) A — 正 B — 誤 C — 正

(エ) A — 誤 B — 正 C — 誤

(オ) A — 誤 B — 誤 C — 正

(カ) A — 誤 B — 誤 C — 誤

1

設問 1	①	㉞	●	㉞	㊦
	②	㉞	㉞	㉞	●
	③	●	㉞	㉞	㊦
	④	㉞	㉞	●	㊦
	⑤	●	㉞	㉞	㊦
設問 2		㉞	●	㉞	㊦
設問 3		●	㉞	㉞	㊦
設問 4		㉞	●	㉞	㊦
設問 5		㉞	㉞	㉞	●
設問 6	㉞	鉄のカーテン			
設問 7		㉞	●	㉞	㊦
設問 8		㉞	㉞	●	㊦

26点

2

設問 1	㉞	禅譲			
設問 2	①	●	㉞	㉞	㊦
	②	㉞	㉞	●	㊦
	③	㉞	㉞	㉞	㊦
	④	●	㉞	㉞	㊦
設問 3		㉞	●	㉞	㊦
設問 4		●	㉞	㉞	㊦
設問 5		㉞	●	㉞	㊦
設問 6		㉞	●	㉞	㊦
設問 7		㉞	㉞	㉞	●
設問 8		㉞	●	㉞	㊦

24点

3

設問 1	㉞	●	㉞	㉞	㊦
設問 2	①	㉞	㉞	●	㊦
	②	㉞	●	㉞	㊦
	③	㉞	㉞	●	㊦
	④	●	㉞	㉞	㊦
	⑤	㉞	㉞	㉞	●
設問 3		㉞	㉞	㉞	●
設問 4		㉞	㉞	●	㊦
設問 5		●	㉞	㉞	㊦
設問 6		㉞	●	㉞	㊦
設問 7		㉞	●	㉞	㊦

24点

4

設問 1	㉞	㉞	㉞	㉞	●
設問 2	①	㉞	●	㉞	㊦
	②	㉞	㉞	㉞	●
	③	㉞	●	㉞	㊦
	④	●	㉞	㉞	㊦
	⑤	㉞	㉞	●	㊦
設問 3		㉞	㉞	㉞	●
設問 4		●	㉞	㉞	㊦
設問 5		㉞	㉞	●	㊦
設問 6		㉞	㉞	㉞	㊦
設問 7		●	㉞	㉞	㊦
設問 8		㉞	●	㉞	㊦

26点